



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和8年4月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

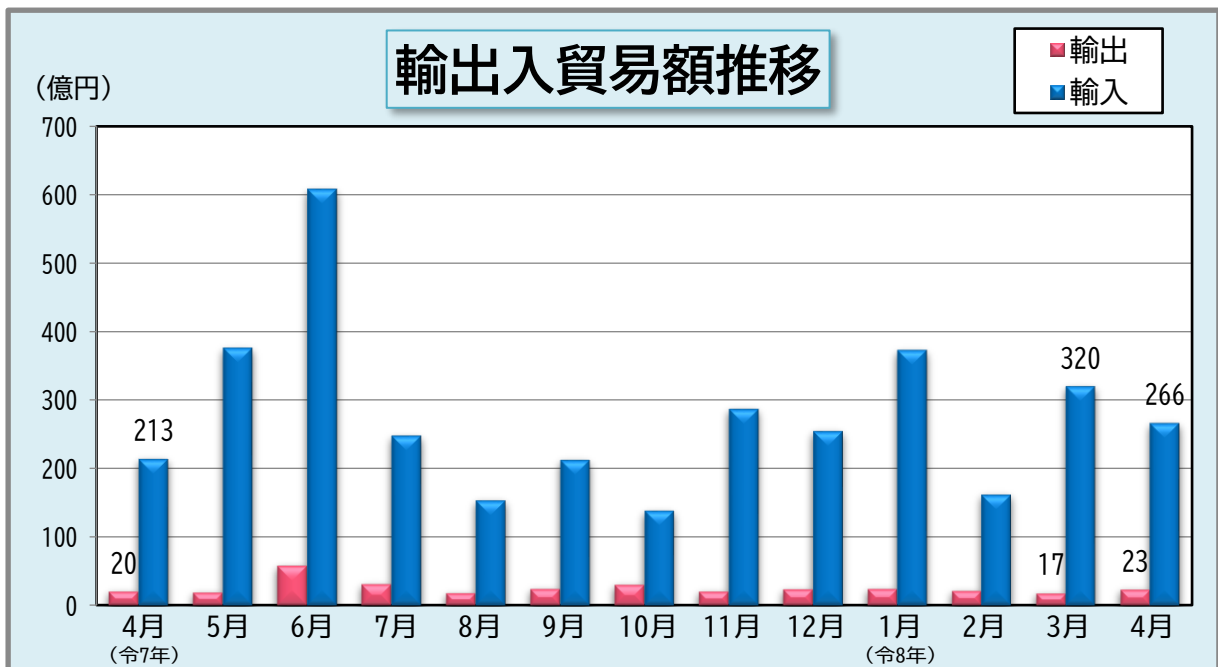
- ・輸出総額は22億71百万円、対前年同月比15.0%増(3カ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「鉄鋼」(全増)、「電気機器」(7.8倍)、「輸送用機器」(2.3倍)
(主な減少品目は「精密機器類」(▲99.8%)、「金属鋇及びくず」(▲49.1%)、「パルプ及び古紙」(▲36.9%))
- ・国(地域)別構成比は台湾(29.6%)、シンガポール(22.4%)、マレーシア(13.4%)

●輸入

- ・輸入総額は265億80百万円、対前年同月比24.6%増(4カ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「石油製品」(2.1倍)、「石炭」(52.0%)、「穀物及び同調製品」(70.5%)
(主な減少品目は「電気機器」(▲58.8%)、「その他の雑製品」(▲28.9%)、「輸送用機器」(▲69.0%))
- ・国(地域)別構成比は韓国(29.2%)、オーストラリア(27.6%)、アメリカ(8.2%)

●差引

- ・差引額は243億9百万円の入超(前年同月は193億61百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （4億69百万円、▲8.1%）	20.6%	シンガポール（2億62百万円、▲2.4%） オーストラリア（48百万円、全増）
2	鉄鋼 （4億52百万円、全増）	19.9%	台湾（4億52百万円、全増）
3	電気機器 （2億94百万円、7.8倍）	13.0%	マレーシア（2億48百万円、全増） シンガポール（34百万円、13.7%）
4	飲料 （2億46百万円、29.2%）	10.8%	アメリカ（1億3百万円、83.3%） 台湾（46百万円、4.6%）
5	再輸出品 （1億93百万円、10.3%）	8.5%	シンガポール（1億56百万円、全増） アメリカ（16百万円、67.8%）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 鉄鋼（+4億52百万円、全増）		台湾	
2 電気機器（+2億57百万円、7.8倍）		マレーシア、台湾	
3 輸送用機器（+90百万円、2.3倍）		モンゴル、フィリピン	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 精密機器類（▲2億52百万円、▲99.8%）		コスタリカ	
2 金属鉱及びくず（▲1億31百万円、▲49.1%）		台湾、香港	
3 パルプ及び古紙（▲72百万円、▲36.9%）		ベトナム、韓国	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 台湾 （6億73百万円、56.5%）	29.6%	鉄鋼（4億52百万円、全増） パルプ及び古紙（91百万円、▲12.5%）
2 シンガポール （5億10百万円、49.1%）	22.4%	一般機械（2億62百万円、▲2.4%） 再輸出品（1億56百万円、全増）
3 マレーシア （3億4百万円、4.5倍）	13.4%	電気機器（2億48百万円、全増） 一般機械（29百万円、4.6倍）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （73億21百万円、2.1倍）	27.5%	韓国（73億7百万円、2.1倍）
2	天然ガス及び製造ガス （56億5百万円、▲0.8%）	21.1%	オーストラリア（56億3百万円、▲0.8%）
3	石炭 （31億97百万円、52.0%）	12.0%	インドネシア（16億47百万円、3.4倍） オーストラリア（15億50百万円、▲4.4%）
4	肉類及び同調製品 （15億2百万円、26.1%）	5.7%	スペイン（4億48百万円、2.3倍） ブラジル（3億69百万円、70.1%）
5	穀物及び同調製品 （12億6百万円、70.5%）	4.5%	アメリカ（8億43百万円、8.0倍） タイ（2億49百万円、▲49.0%）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 石油製品（+38億79百万円、2.1倍）		韓国	
2 石炭（+10億94百万円、52.0%）		インドネシア	
3 穀物及び同調製品（+4億98百万円、70.5%）		アメリカ、カナダ	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 電気機器（▲4億59百万円、▲58.8%）		中国、カナダ	
2 その他の雑製品（▲4億50百万円、▲28.9%）		アメリカ、イタリア	
3 輸送用機器（▲3億13百万円、▲69.0%）		アメリカ、香港	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 韓国 （77億69百万円、2.1倍）	29.2%	石油製品（73億7百万円、2.1倍） 鉄鋼（3億4百万円、6.6倍）
2 オーストラリア （73億42百万円、▲1.8%）	27.6%	天然ガス及び製造ガス（56億3百万円、▲0.8%） 石炭（15億50百万円、▲4.4%）
3 アメリカ （21億78百万円、19.4%）	8.2%	穀物及び同調製品（8億43百万円、8.0倍） 一般機械（3億22百万円、▲26.0%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

